

ラフルール

ニュース

1月号

2017年 vol.66

《地域に見守る人がいる安心 知っている子どもが増える喜び》～表紙からのつづき

地域でのつながりの仕組みの一つに横浜子育てサポートシステムがあります。横浜子育てサポートシステム（以下「子サポ」と表記）は、会員制で有償の支え合い活動です。

お子さんを預けたい方（利用会員）とお子さんを預かる方（提供会員）依頼に対し、お近くの提供会員をコーディネートします。活動を通して地域に子どもを知っていてくれる人が増える安心と、地域に知っている子どもが増える喜びが生まれています。

預かりの形はいろいろ。提供会員や利用会員の自宅で過ごす預かり、ラフルールで過ごす預かり、幼稚園・保育園・学童保育等への送迎など。入会説明会の参加申込・お問い合わせは 横浜子育てサポートシステム青葉区支部 045-482-5518 まで・・・



子育て世代は「泣き声で迷惑をかけてはいけない」、地域の方は「声をかけたらあやしまれるのではないかと互いに遠慮しているように感じます。まずは、適度な距離感で声をかけあうことから始めてみませんか。親子は積極的に「おはようございます」と挨拶していきましょう。そのひとことで、地域の中に子どもを見守ってくれる人が増えていくでしょう。地域の方も親子に声をかけてください。声をかけられて「嬉しい」と思う子育て世代もたくさんいます。地域でのつながりとは、互いに気にかけて合い、声をかけあうことから自然にうまれていくものではないでしょうか。

子サポから

横浜子育てサポートシステム 全体交流会レポート

子サポの利用会員になってもなかなか子どもを預けられずにお母さんが子サポを利用するきっかけになればと、「リースを作っているあいだ、ご近所の提供会員が1対1でお子さんを保育します」という交流会を企画し、15名の会員が参加しました。

お母さんは、久しぶりにお子さんと離れてリース作りに集中。



お子さんはラフルールの広場や研修室で提供会員と過ごします。お母さんと離れるとき、お子さんは泣きます。リースを作っているあいだ、気になっていたお母さんもいたかもしれません。

お子さんを預かり慣れている提供会員といえども、いきなり泣き止ませるマジックを持っているわけではありませんが、しばらくすると、安心して提供会員と遊び始めました。みんなが笑顔でお母さんのもとに戻りホッとして、今度は総勢38名お茶を飲みながらの交流会です。「子どもと離れて久しぶりにリフレッシュできました」「優しい提供会員さんで子どももなついて安心しました」「提供会員さんに預けてラフルールで過ごしてもらえば、いつものおもちゃで遊べるんですね」と、利用会員さんが口々に話していました。子サポではこのような機会も作っています。会員になりませんか。

ピオラ市ヶ尾地域ケアプラザで出張入会説明会をします。

1月24日（火）10:30～11:30

参加申込は横浜子育てサポートシステム青葉区支部へ

プレパプレママ ラフルール見学会



ラフルールは、妊婦さんとそのご家族の皆様も利用できます。ラフルールを見学したり、ひろばで乳幼児親子の様子を見たり、先輩ママに話を聞くこともできます。情報を持ち帰る方もいます。

初めての場所は敷居が高い・行きにくいという方は、年4回開催している『プレパプレママのラフルール見学会』に参加してみたいかでしょうか。まずは、ご連絡ください。

1月21日（土）14:00～15:00

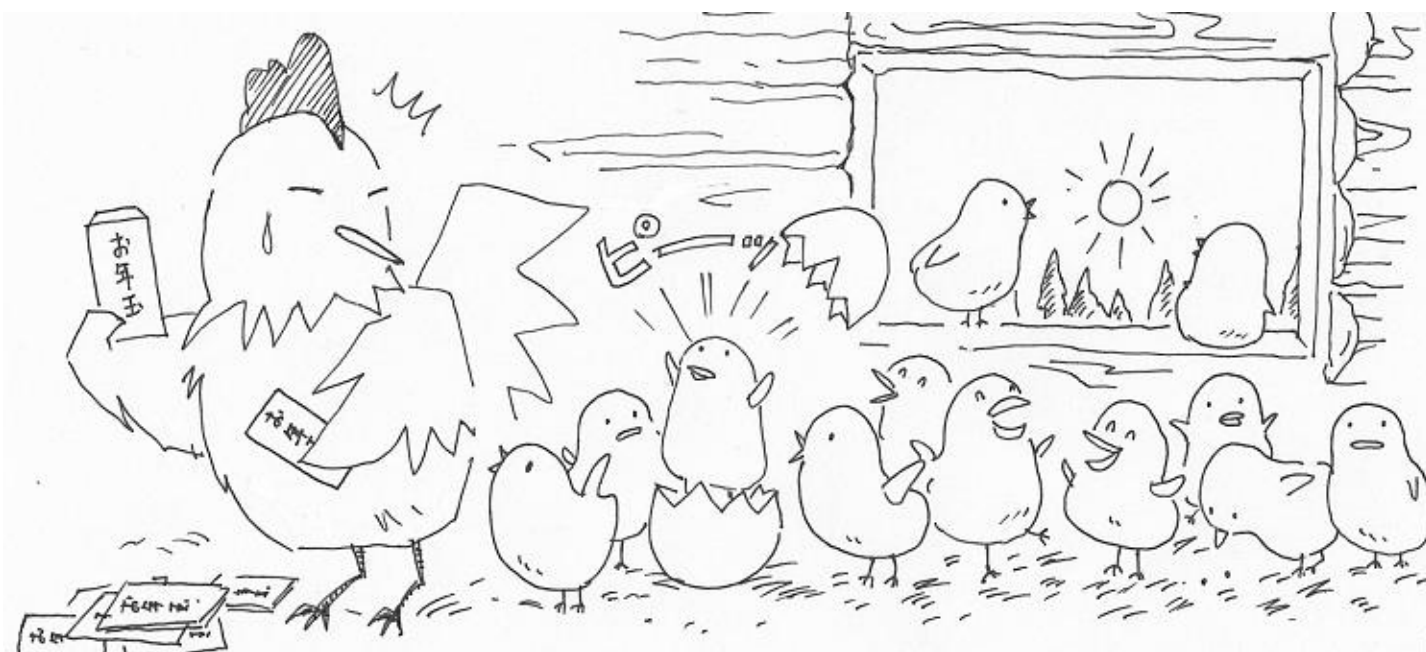
於）ラフルール研修室

要予約 予約は電話でもOK

内容・・・支援拠点の紹介、地域の子育て支援の紹介 赤ちゃん人形を使った着替え練習、館内見学など

プレパプレママにとって、無事に出産を迎え、元気に赤ちゃんが誕生してくることが何よりのことでしょう。ラフルールではプレママからの相談にも対応しています。少しでも安心して出産を迎えられるように応援しています。

*ラフルール利用には、予めお子さんの登録が必要です。出産前の場合は、プレママに登録していただいています。見学会後に、ご登録いただけます。



《地域に見守る人がいる安心 知っている子どもが増える喜び》

青葉区で子育てをする人には、実家が遠い人が少なくありません。「遠くの親戚より近くの他人」と言われるように、いざという時、地域で子育てを見守ってくださる方がいることは心強いですね。「こんにちは」「大きくなったね」と声をかけ合うだけで温かい気持ちになり、子育てを前向きに考えることができるのではないのでしょうか。

～裏表紙につづく～

～ラフルールへのアクセス～

〒227-0062 青葉区青葉台1-4 6階（東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分）

TEL: 045-981-3306 FAX: 045-981-3307

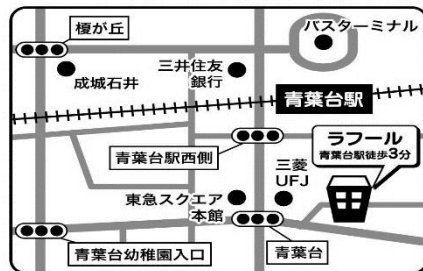
利用者支援専用 TEL: 045-479-5810 火～土曜日 10～16時

横浜子育てサポートシステム青葉区支部専用 TEL: 045-482-5518

火～土曜日 9～17時

●ホームページ http://lafull.net ●駐車場はありません

●休日/日曜・月曜・祝日・年末年始



ラフルールは
7の♡を行っています!

- ひろば
- 子育て相談
- 情報の収集と提供
- ネットワーク
- 人材の育成
- 横浜子育てサポートシステム
- 利用者支援

2017年1月 ひろばカレンダー

ラフルでは、火～土の10時～16時 毎日「ひろば」を開いています
「ひろば」は、子育て家族が過ごすことのできる場所です
いつでも相談できるスタッフがいます 子育て情報があります
子育て支援の利用につながるまでサポートする「横浜子育てパートナー」がいます

【ラフルひろばカレンダーアイコンの見方】

- 専門の相談員にも相談できる日
- センター保育士さんもいる日
- 障がい児を持つ先輩ママもいる日

火	水	木	金	土
3 休館日 12/29～1/3 年始休日のため休館	4『新年あけましておめでとうございます』 センター保育士さん もいる日 14:00～15:45	5	6	7
10 子どもの発育 に関する相談 もできる日 保健師・助産師 10:30～12:30	11 ●子育てサポート システム入会説明会 10:30～11:30 研修室にて要予約	12	13	14
17 地域活動ホーム すてっぶのパン販売 (お昼頃 20分程)	18 ママの気持ちの 相談もできる日 臨床心理士 10:30～12:30	19	20 ●子サポって何？ ～横浜子育てサポ ートシステムについ てのQ&A～ 14:00～20分程度 要予約	21 ●ふたご・みつごあつまれ～ 11:00～30分程度 要予約 ●プレパパプレママ見学会 14:00～15:00 要予約
24	25 ●ちょこっと 見学 DAY 10:00～12:00 ●公園へGO! 10:30～1時間程度	26 ママの身体の 相談もできる日 助産師 13:30～15:30	27 ●おしゃべり会 『育てにくさを感じ るお母さんどうして 話そう』 14:00～20分程 度 要予約	28 ●OPEN DAY 9:30～10:30 ●子育てサポート システム入会説明会 10:30～11:30 研修室にて要予約
31				子どもの発達に関 する相談もできる日 臨床心理士 13:30～15:30 ●パパ講座第1弾 『家族で防災について 考えよう』 14:00～15:30 要予約

1月のひろばピックアップ

2017年、ひろばは4日(水)からです。
皆様にとって健やかな1年でありませうに。
1月のひろばでは昔遊びやお正月遊びを紹介します。
お子さんだけでなく、ご家族の皆さんもコマ回しや福笑いにチャレンジしてみませんか。

◆5のつく日は 公園へGO!◆
1時間程度、ラフルから近くの公園まで一緒にお散歩しませんか。ベビーカーでもOKです。
公園で思いっきり遊んでも、親子でのんびり過ごしてもいいですね。
今月は1月25日(水) 10:30より1時間程度。

◆おしゃべり会◆
同じように奮闘している方・同じような悩みを持っている方として、思いっきりおしゃべりする企画です。
講座ではありません。今月のテーマは次の通り。
『育てにくさを感じるお母さんどうして話そう』
1/27(金) 14:00～20分程度<先着7名> 要予約

◆ふたご・みつご あつまれ◆
多胎児育児の子育て当事者どうしの交流や情報交換の場として、毎月第3土曜日『ふたご・みつご あつまれ』を開催しています。
30分程度ですが、同じ立場の方どうして、おしゃべりはします。
今月は、1/21(土) 11:00～11:30 要予約
ひろばの受付を済ませてからご参加ください。11:30終了予定ですので、時間に間に合うようにお越しください。

◆プレパパプレママ見学会◆ *詳細は裏面記事参照
1/21(土) 14:00～15:00 要予約

◆パパ講座第1弾◆ *詳細は右記事参照 要予約
1/28(土) 14:00～15:30

◆ラフル OPEN DAY
～子育て支援拠点ってどんなトコ?～◆
対象者の親子以外の、地域の方や支援者の皆さんに向けた施設見学日。
毎月最終土曜日 9:30～10:30
施設をご覧になれます。

◆ちょこっと見学 DAY◆
対象者：妊婦さん及び0歳児～未就学児とその家族
時間：10:00～12:00
ラフルにいらしたことがない妊婦さんや親子向けの見学日です。登録の有無に関係なく、ちょこっとだけ見学できます。その場で登録もできます。
地域の方や支援者の皆さんは、毎月最終土曜日に開催しているOPEN DAYの方に、ご参加ください。

『冬でも外へ!』

寒さも厳しくなり、いよいよ冬本番に入りました。
ラフルのテラスも冬支度です。人気のトランポリンや竹馬に加え、テントや段ボールハウスが仲間入りします。好評だったママのためのひざかけの貸し出しは、今年も実施します。



1月に入ると、外に出たくないママと寒さなんて関係なく外で遊びたいお子さんのバトルが始まります。この季節の風物詩のような光景です。『ちょっとだけでもお子さんと一緒にテラスに出てみませんか?』貸し出し用のひざ掛けもお使いください。お子さんと一緒に体を動かしてポカポカになるのもいいですし、外の冷たい空気にあたるだけでもリフレッシュできますよ。
また、ラフルでは「5」の付く日に『公園へGO!』を実施中。一緒に近くの公園までお散歩します。みんなで遊べば、楽しくて寒さなんて忘れちゃうかも。「ラフル」の旗が目印です。(1月は25日のみ。ニュースやHPでご確認くださいね。)
寒い冬ですが、お子さんと楽しく過ごしてください。

パパ講座第1弾『家族で防災について考えよう』

日時：2017年1月28日(土)
14:00～15:30

場所：ラフル研修室
講師：アートフォーラムあざみ野 樋口真実
定員：15組 パパとママと子、プレパパとプレママ
(今回の講座はワークショップをしますので、ご家族で参加ください)
申し込み：ラフル受付またはお電話で

昨年も各地で地震がありました。今回のパパ講座は大きな地震が来た時の備えについての講座です。
いざ地震が来たらどうするか、普段から何を準備しておいたらいいか、お子さんがいる家庭に必要なことは何かを考えてみましょう。
お子さんも一緒に参加できます。
なお「パパ講座第2弾」は3月11日(土) 14:00～15:30「子どものケガ防止と救命救急」の予定です。

ラフルでは、毎月 ひろば内で避難訓練をしています。
『火災対応』『地震対応』『不審者対応』など、それぞれに合わせた避難方法を、ひろばを利用する皆さんに知って頂きたいと思えます。機会があったら是非ご参加ください。(ラフルスタッフ)

ラママのほっとタイム

このコーナーはラフルを利用している「ラママ」編集メンバーが中心となつてつくっています。
今月は「ラママトーク」です! お正月をテーマに、あれこれ書き綴りました。皆様は、どんなお正月を過ごされますか?

ラママの 子育て何でもトーク

- かざり**
玄関にはお正月飾り、リビングには鏡餅。どちらも小さいけれど飾っています。子どもと一緒に買いに行ったり飾ったり、飾りの意味も伝え、お正月気分を楽しんでいます。
息子は鏡餅の上の小さなみかんをいつ食べられるの?と楽しみにしていました。
親が書き初めをして、子どもは習字の筆で自由に絵を描きました。めっちゃくちゃな絵も墨と筆で描くとなんだか味わいが、飾ったらお正月っぽくなりました。

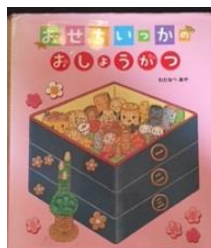
日本のお正月を子どもと楽しもう!

- おせち**
おせちは実家で手伝うくらいです。子育てが落ち着いたら、じっくり時間をかけて作ってみたい。
子どもが1歳くらいのときは何もせず、少しずつ分かるようになってから、気に入ったものだけ少し作っています。味係はもちろん子ども!
おせちは意外に子どもが食べやすいものが多く、伊達巻、黒豆、お煮しめ、お雑煮のお汁も美味しそうに食べていますよ。

お正月、何してる?

- お散歩しながら、近所の神社に初詣するのが恒例です。
- 「風」に興味があるらしく、お正月にトライしてみたいです!
- お正月は支援センターもあいてなくて、家族でどう過ごすか毎年悩みます。
- 年末になると、年末年始いつでも遊べる公園にありがたみを感じます。
- 去年は自分の弟妹を呼んでみんなで年越ししました。子どももいっぱい遊んでもらいたくなく過ごせました。

えほんのじかん
『おせちいっかのおしょうがつ』
一伎成出版社
わたなべ あや・作



はこださん一家とおせち一家の大晦日から元旦の様子が絵描かれています。おせちの由来やなぜ大晦日におそばを食べるのか... 絵本を通して子どもと楽しめれますよ。